「チアマキシヤ」

「チアマキ」は 冷談でもわにそっている人
のこと 何も知らない
どのように 対応する なぜ考えていない
と思っていればよいのかもしれない
そう時 「これは おとうり」へわたすものです」
と言ったら
おどろいたように
「ご近所のきみの がくるのですか」
主して時折 送り物をしているとは
思えないらしい
「トヘルバー」が台所で父亜子ものを
買って来てくれている 男が
「チアマキ」に おこづかいしてからが
正といやりを だそうだ
「洗剤」「ジュースナン剤」
これおこづかいのりする
「ボールペン」 物をかく「用紙」 鉛をとる
「ビン」 「これもいちく」 言うの
どこかの老人ホーム」へ行ったと同じ

「ルール」がふえる
守り伝っている
と
ふいいくさだ
自由をなくして
しばっている
だけだ
都合のいい「ルール」で
「ハイ、く」と言って
いるのは
自由な人の所へ
「はうり」
「こまれている」と変えるの
「これどうぞ」
と品物をおくと
さっさと帰って行く
いつも

「遠慮」して
「ソット」にかく
こんなのもらんでほしい

2024
10/21